

(1) 委員意見により追加したもの

委員名	意見	説明等
若狭委員	中心部の商店街では、居酒屋への客引き行為が目立つので、こういった行為を取り締まる取組をお願いしたい。	<p>P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>継続 ・安心して楽しめる夜のにぎわいづくり コンサートなどのイベントやライトアップにより夜の魅力を創出するとともに、地元商店街や警察・行政が連携した防犯パトロールや落書き対策などにより繁華街の環境改善を図り、市民や来訪者が安心して楽しめる夜のにぎわいづくりを進めます。</p>
シリ委員	外国人観光客の滞在が少ないことは、この懇談会でも取り上げた内容であるのでしっかり取り組んでいただきたい。	<p>P 7 「(2) 来訪者へのもてなし活動」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>継続 ・外国人観光客向けサービスの充実 観光サイン・生活関連情報の多言語化や無料公衆無線LANサービスの拡充など、外国人観光客等の受け入れ環境の向上に取り組みます。</p>
佐藤委員	「多文化共生の推進」について、日本語教室など外国人労働者と地域の壁を取り除くような取組をしていくことが必要ではないか。舟入公民館などで語学を学ぶ活動をされている団体がある。今後もそういった活動が増えていけばよい。	<p>P 1 2 「(6) 多文化共生の推進」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>継続 ・言葉の障壁除去のための語学教室開催 外国人市民が地域と関わる際の言葉の障壁をなくすため、公民館等における市民ボランティアによる語学教室の開催に取り組みます。</p> <p>継続 ・外国人市民の暮らしやすさに配慮したまちづくり 外国人市民の暮らしやすさに配慮し、生活関連情報の多言語化等のコミュニケーション支援や、地域での日常生活支援に取り組みます。</p>
シリ委員	日本はまだ英語が弱いと感じている。外国人労働者が働くだけで帰国してしまうのではなく、まちに出たり地域と交流するなど永住してもらえる環境をつくる必要があるのではないか。	<p>P 1 3 「(1) 出会いと交流の場の創出」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>新規 ・外国人市民が地域と交流できるイベントの開催 外国人市民の地域における孤立を防ぎ、地域住民との交流を図るため、外国人市民が主体的に参加するイベントを促進します。</p>
増矢座長	市民と外国人市民との交流について、定年後の元気な高齢者の社会進出と結び付けて何か活動が出来ないか。	<p>P 1 5 「(1) 災害に強いまちづくりの推進」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>継続 ・外国人市民を対象とした防災への取組 外国人市民は災害時に情報弱者となることが多いため、外国人市民の防災リーダー養成や防災訓練参加の呼びかけ、各種災害情報の多言語化などに取り組みます。</p>
臺委員	管理組合が町内会費を徴収することができるようにするなど、マンション居住者が町内会に加入しやすい仕組みづくりをお願いしたい。	<p>P 1 3 「(2) 人材や財源など、活動基盤の確保」に次の活動項目を追加しました。</p> <p>新規 ・住民主体の持続可能な地域コミュニティづくり 弱体化しつつある町内会などの地域コミュニティを活性化し、持続させていくため、先進的な取組事例の紹介や新たな行政支援などを通じて、地域を構成する多様な価値観を持つ住民同士の積極的な交流を促進します。</p>

(2) 事務局により追加・修正したもの

追 加 ・ 修 正 理 由	説 明 等
<p>数値の更新及び更新に伴う文言の修正・追加</p>	<p>P 3 「データに見る中区の現状」の数値の更新及び更新に伴う文言の修正・追加をしました。</p>
<p>市総合計画及び各区の計画の文言を統一するため、語句の並びを修正した。 (高齢者や子ども、障害者など ⇒ 子どもや高齢者、障害者など)</p>	<p>P 1 0 基本方針 ③ 住民がその人らしい役割を担って、互いに支え合う体制づくりに取り組み、<u>子どもや高齢者、障害者など多様な住民</u>が健康で快適に暮らせるまちづくりを進めます。</p>
<p>「加入促進イベント」の表現を整理して追記した。</p>	<p>P 1 3 「(2) 人材や財源など、活動基盤の確保」の次の活動項目に追記しました。 継続 ・ 地域団体への加入促進イベントや役員等を対象とした研修 地域団体の魅力を発信する加入促進イベントによる加入率の向上や、町内会・自治会役員等を対象とした研修の開催により、地域活動の新しい担い手の発掘や育成、町内会運営にあたっての意欲向上と地域間交流を図ります。</p>
<p>「安全・安心なまちづくりの推進」の取組に、「防犯意識の高い人づくり」の項目を追記した。</p>	<p>P 1 5 「(2) 安全・安心なまちづくりの推進」に次の活動項目を追加しました。 継続 ・ 減らそう犯罪区民大会、防犯講習会の開催 減らそう犯罪区民大会や公民館での防犯講習会などを通じて防犯に関する意識啓発を図り、防犯意識の高い人づくりに取り組みます。</p>
<p>高齢者や子どもの関係する交通事故の割合が増加傾向にあるため、交通安全意識の高揚の取組を追記した。</p>	<p>P 1 6 「(2) 安全・安心なまちづくりの推進」に次の活動項目を追加しました。 継続 ・ 交通安全街頭キャンペーン、自転車交通マナーアップ指導 主要交差点での街頭キャンペーンや通勤・通学時の自転車交通マナー指導等により、交通安全意識の高揚に取り組みます。</p>

(3) 既に委員意見の趣旨が「中区のまちづくりアクションプラン（素案）」の内容に盛り込まれているもの

委員名	意 見	説 明 等
増矢 座長	橋が多く、歩行空間として分断されているところも多い。橋の下をアンダーパスにするなどより良い歩行空間を検討して頂きたい。	P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」の「・魅力ある歩行空間の整備」と、P 8 「(1) 美しい水辺空間を活用したにぎわいづくり」の「・特徴ある河岸緑地、橋、公園などの公共空間の創出検討」に御意見の趣旨を含んでおり、具体的な活動を行う中で検討していきます。
若狭 委員	旧広島市民球場跡地に予定されているイベントスペースでは、大きなイベントの合間にもこの場所を利用して、毎日のように地域のイベントが開催されるように、行政若しくは新たな団体を受け皿とした仕組みづくりをお願いしたい。	P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」の「・まちなかの公共空間を利用したにぎわいを生むイベント」において、具体的な活動を行う中で検討していきます。
若狭 委員	全国的に中心部は車社会から歩行者中心に変化している。車の通行の抑制や駐車場の整備などにより地上は歩行者中心として整備するなど思い切った思考の転換を図っていただきたい。	P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」の「・魅力ある歩行空間の整備」と「・都心移動における公共交通や自転車の利用促進」に御意見の趣旨を含んでいます。
佐藤 委員	中心部の建物が取り壊され駐車場となっていく「スポンジ化」が進んでいる。区ではなく市の施策かもしれないが、再開発を契機に建て替えが進んでくると思われるが、そういった土地を活用するため、土地所有者同士の繋がりを図る取組があっても良いのではないか。	P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」の「・紙屋町・八丁堀地区の再開発を契機に生み出される新たなにぎわいづくり」に御意見の趣旨を含んでいます。
佐藤 委員	並木通りを歩行者天国とするなどの施策の実現性はどうか。	P 6 「(1) 都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり」の「・エリアマネジメントによる、公有財産等を有効活用した新たなにぎわいの拠点づくり」において、具体的な活動を行う中で検討していきます。
佐藤 委員	中心部では色々なイベントがあるということから中区では子供祭りが無くなった。新たなイベントを行うということであれば、子ども会としても積極的に協力したい。	P 1 4 「(3) 区内全地区の区民交流の実施」の「・区民が主体となった大規模イベントの検討」に御意見の趣旨を含んでおり、具体的に検討する中で御協力をお願いします。